

TOTO

オートストップ弁（埋込形）

TBF19型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意

(安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



○は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。

警告



禁止

給湯温度は85℃より高温で使用しない
(湯を使用する場合)

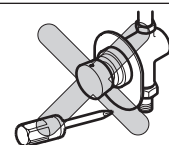
85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



分解禁止

この説明書に記載された項目以外は分解・改造しない

破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



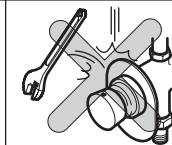
注意



禁止

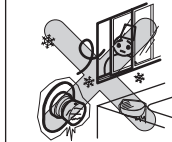
強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



凍結が予想される場所で使用しない

部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

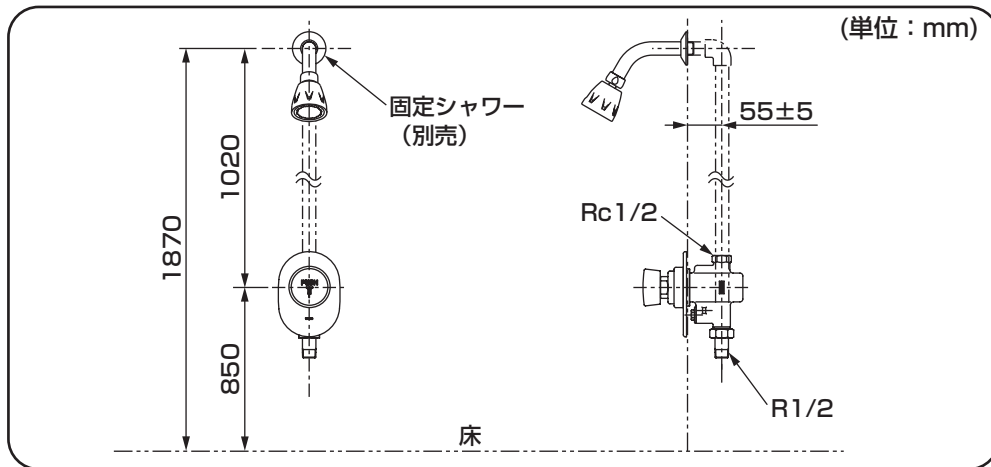


2 仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa (流動時)
	最高水圧	0.75MPa (静止時)
使用最高温度	85℃以下	
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水 ※温泉水は使用できません。	
使用環境温度	1~40℃	
用途	パブリックおよび一般住宅浴室用	

3 完成図

固定シャワーやハンドシャワーとセットすると便利です。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

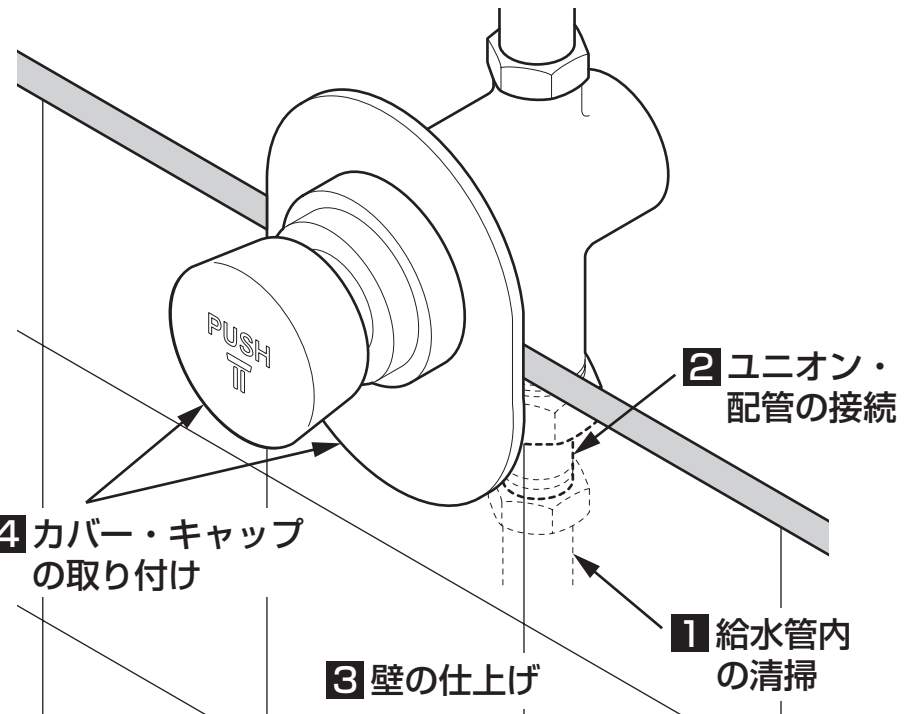
本体部			その他	
養生カバー			TOTO 施工説明書	
オートストップ弁本体	カバー	パッキン	必ずお客様にお渡しください	
ユニオン	カバー押さえ	止めねじ	TOTO 使いかたラベル	TOTO 取扱説明書
			開閉工具	
				キャップ

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

5 取り付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2～0.3MPa程度に減圧してください。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

6-1 施工手順



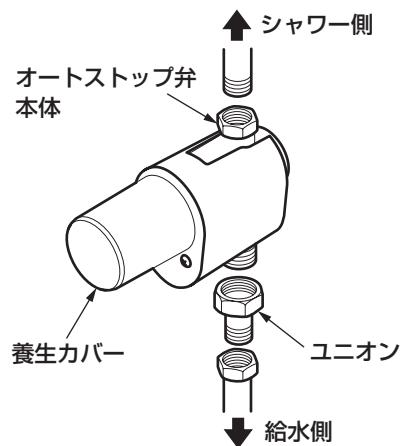
1 給水管内の清掃

取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

重要

2 ユニオン・配管の接続

- ①接続箇所に配管用シール材を使用してユニオンを接続し、配管を接続する。
- ②埋込配管部に通水して器具接続部分の水漏れの有無、器具のガタツキの有無を点検する。

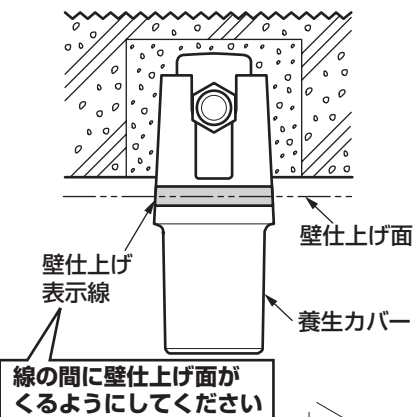


3 壁の仕上げ

- ①養生カバーに記入してある仕上げ表示線の範囲で壁を仕上げる。

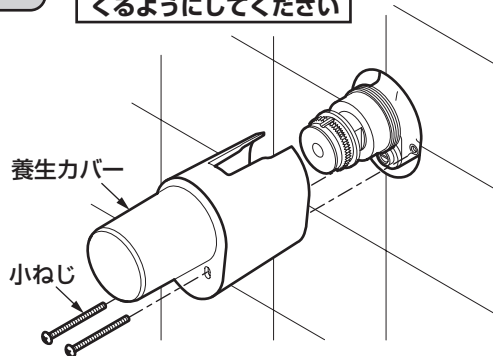
注意

- 養生カバーの中にモルタルが入らないように注意してください。
- この範囲を超えるとカバーなどの正常な取り付けができませんので、壁仕上げについては十分に打ち合わせておいてください。



- ②養生カバーを取り外す。

※小ねじを外し、養生カバーを左右にゆすりながら引き抜いてください。



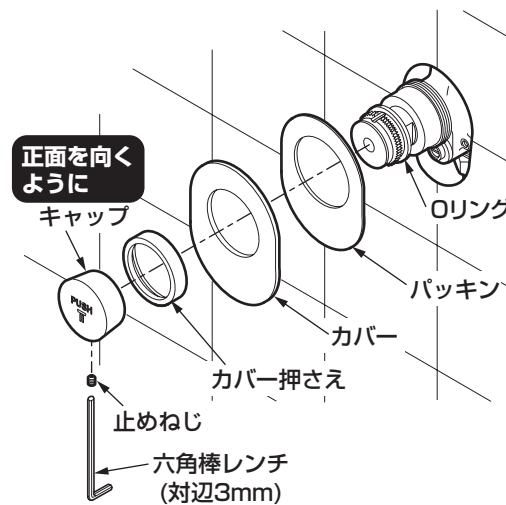
4 カバー・キャップの取り付け

「7 施工後の調節」を行ったあと、カバー・キャップを取り付けると、施工がスムーズに行えます。

- ①カバーの内側にパッキンを入れてはめ込み、カバー押さえで締め込み固定する。

注意

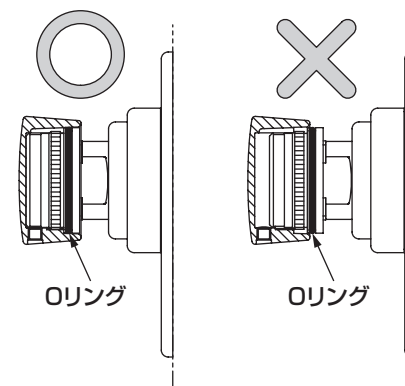
タイル壁の場合は、目地とカバーの間から水が入り込まないように、目地の凹みを埋めてカバー押さえを十分に締め付けてください。



- ②キャップを取り付け、止めねじで固定する。

注意

- キャップのマークの方向をあわせて奥まできちんとはめ込んでください。
- リングが見えないことを確認してください。
- 止めねじはゆるまないよう十分に締め付けてください。



7

施工後の調節

1. 水出し確認

取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、シャワーから水が出るか確認してください。



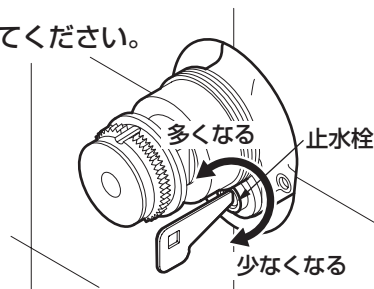
2. 流量の調節

流量が多すぎる場合は、**止水栓**で流量を調節してください。

止水栓の流量調節ねじを回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。

20秒程度で洗面器(容量 約3L)が一杯になるように調節してください。



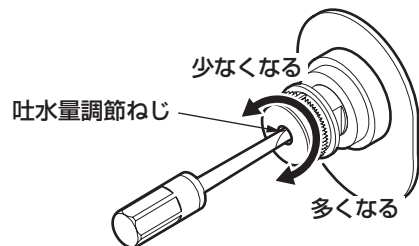
※上記の流量調節を行ってもお好みの吐水量が得られない場合は、

3. 1回分の吐水量の調節を行ってください。

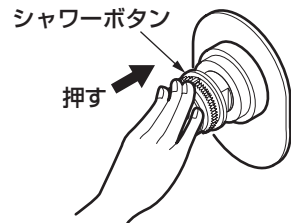
3. 1回分の吐水量の調節

1. ドライバーを差し込み、吐水量調節ねじを回す。

時計回りに回すと吐水量が多くなり、反時計回りに回すと少なくなります。(一回転で約5秒の調節ができます。)(25秒程度が目安です。)



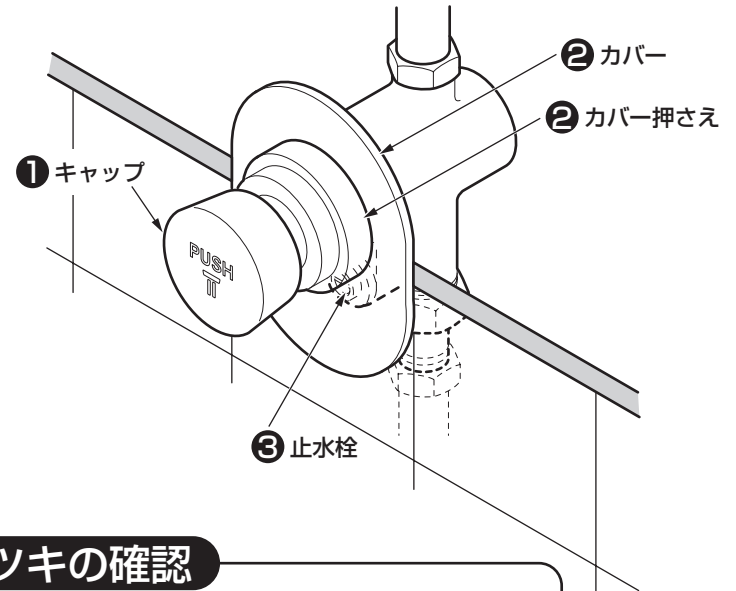
2. シャワーボタンを一度押して吐水量を確認する。



8

点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

① キャップはしっかり固定されていますか？

② カバー押さえのゆるみはないですか？

↳ **6-2** - **4**「カバー・キャップの取り付け」参照

流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

③ 止水栓は開いていますか？

↳ **7** **2. 流量の調節** 参照

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡してください。